

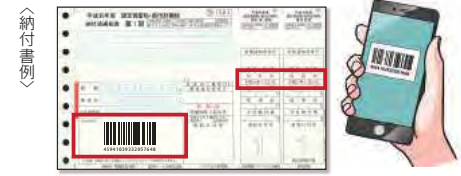


解説

ご自宅でも、外出先でも!  
スマホでリアルタイムに支払い可能。

● スマホで簡単・手軽に支払いできる時代に!

バーコードがある納付書なら、納付書に印刷されたバーコードをスマホのカメラで読み取るだけで、コンビニや銀行窓口に行かなくても24時間お支払いが可能です。



スマホアプリで納付書のバーコードを読み取ればOK!



● 自分に合った方法を選べるのも魅力

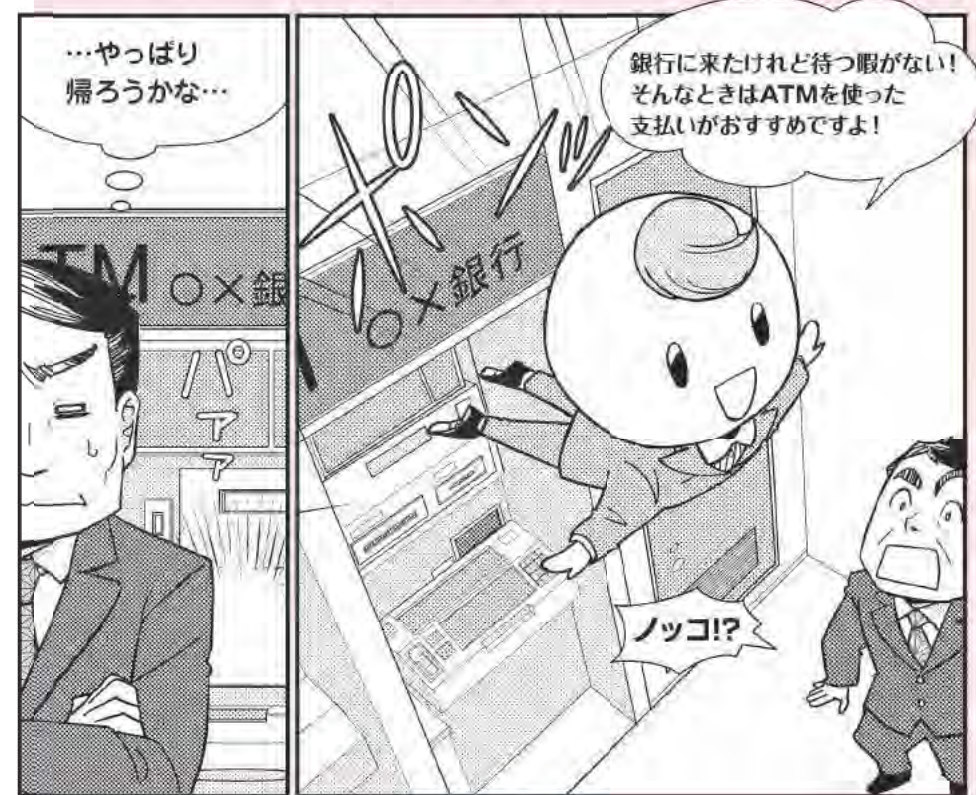
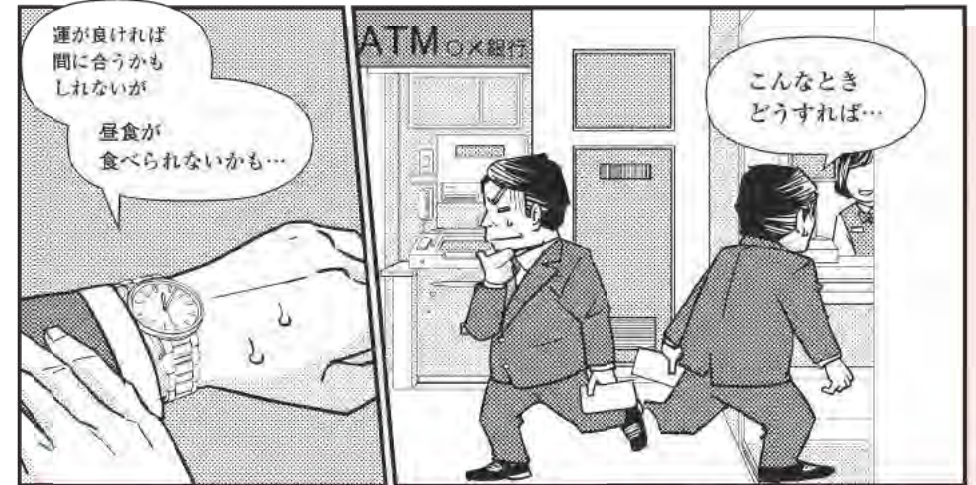
スマホでの支払いは「PayB」「モバイルレジ」等の方法があります。  
※携帯電話でダウンロードできるアプリもあります。  
※支払先によって対応する税金種別が異なりますので、各支払先にご確認ください。  
※お取り扱いの可否は支払先によって異なります。なお、国税は現在対応しておりません。

● 今後はQRコードの活用も!

小売店や飲食店でQRコードにスマホをかざすだけで、現金を使わずに支払える「QRコード決済」。  
現在、多くの金融機関が参加可能な枠組み、および、納付書に印刷されたQRコードをスマホで読み取ることで支払いが可能な仕組みを、銀行界全体で検討しています。  
※QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。











銀行の窓口の待ち時間なし。  
ATMでスピーディに支払い完了。



納付書や請求書にPay-easy(ペイジー)マークが付いていればペイジーで支払えます。  
※支払先によって、ペイジーに対応する税金種別が異なりますので、各支払先にご確認ください。

### 「何が支払える?」「手数料は?」「新型ATMって?」 Pay-easy(ペイジー)〈ATM〉3つの疑問に答えます!

#### Q1 どの金融機関でも払える?どんなものが払えるの?

・Pay-easy(ペイジー)マークの付いているATMでお支払いが可能です。

<全国のPay-easy(ペイジー)対応金融機関を調べる>  
[https://www.pay-easy.jp/where/list\\_atm.php#list](https://www.pay-easy.jp/where/list_atm.php#list)



・一部のコンビニに設置されているATMではご利用できません。  
・キャッシュカードまたは現金でお支払いできます。



#### Q2 ATMで支払っても、手数料は無料?

通常のATMの使用条件に準じます。

税金、公共料金、インターネットでの買い物など各種料金が、ATMで、簡単な操作で支払えます。手数料も原則無料です。

※金融機関によっては時間外手数料がかかる場合があります。  
※支払先または料金の種類により、一部の料金がかかる場合があります。



#### Q3 もっとはやく、もっと便利になりますか?

一部の地域・金融機関においては、税金など各種払込票の取扱いが可能な新型ATMが導入されています。収納機関番号等を自動で読み取りするため、面倒な入力が不要になりました。

■機能



・Pay-easy(ペイジー)取引の際は、イメージ領収証を発行しません。  
・各種払込票の取扱いが可能な新型ATMは、Pay-easy(ペイジー)マークがない納付書や請求書にも対応しています。

登録なしで、すぐに使える!

## Pay-easy(ペイジー)〈ATM〉の支払方法

税金や公共料金、各種料金も、納付書や請求書にPay-easy(ペイジー)マークが付いていれば、ATMを使って支払いができます。

※支払先によって、Pay-easy(ペイジー)に対応する税金種別が異なりますので、各支払先にご確認ください。



STEP 1

Pay-easy(ペイジー)を使うための番号を確認しましょう。



STEP 2

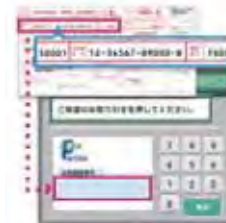
メニューから「Pay-easy(ペイジー)」を選びます。

※ATMによっては「税金・料金払込み」と表示される場合があります。



STEP 3

収納機関番号・納付番号・確認番号・納付区分を入力します。



STEP 4

キャッシュカードで支払う場合は暗証番号を入力、現金で支払う場合は、ATMに現金を投入します。



STEP 5

内容を確認し、「払込(支払)」ボタンを押して完了です。支払い完了後は、必ず明細票を受け取ってください。



※納付書と画面はイメージです。